

# 施工説明書

施工前に必ずこの説明書をお読みいただき、安全かつ正しい施工をしてください。

※本説明書は弊社基準での説明書です。施工後の品質を保証するものではありません。

※各施工はお客様の責任にて行ってください。

## 【施工業者さま】

こちらの用紙と別紙「注意点」を、必ず施主さまへお渡しください。

## 【お施主さま】

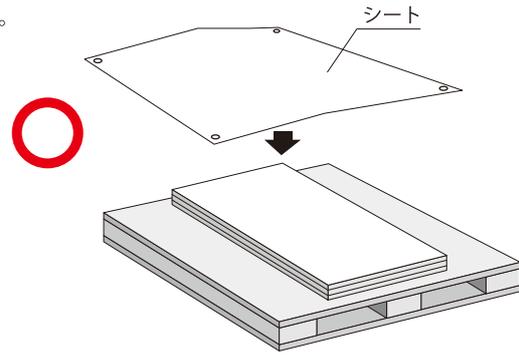
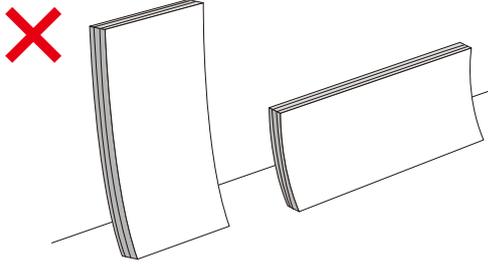
こちらの用紙は、別紙「注意点」と一緒に大切に保管しておいてください。

## ⚠ 安全に関するご注意

- 建築基準法・火災予防条例などの法令に従って施工してください。
- 環境の変化により伸縮の可能性がありますので、必ず説明書の施工方法に従って、施工してください。
- 必ず標準工法・注意事項に従って施工してください。
- 当製品は屋内でご使用ください。但し、浴室内や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。また、天井用途にはご使用できません。
- 高温多湿となる場所には施工しないでください。(剥がれ・浮きの原因となります。)
- 運搬・施工は2人以上で行ってください。(たわむ原因となります。)
- 仮止めテープ・専用接着剤は弊社指定の『施工キット』を推奨致します。
- 下地施工は下地材料メーカーが指定する方法に従ってください。
- 運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用していただき、加工には防塵対策をとって保護マスク・保護メガネを着用のうえ、防塵丸ノコもしくはカッターナイフを使用してください。もし、粉塵が皮膚についたり、目、鼻、口に入った場合は速やかに水で十分洗い流してください。異常を感じたら、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 接着剤は引火性がありますので、作業場所は火気厳禁としてください。
- マグネットの吸着力はご使用になるマグネットにより異なります。事前にサンプル等でご確認ください。

## 在庫・保管について

- 直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
- 平らな場所でパレット等に平積みの上、シートをかけて保護してください。
- 立てかけは反りの原因となりますのでしないでください。



## 施工前の確認

- 施工前に品番及び、破損・傷等の確認をしてください。その後の責任は負いかねますので、ご注意ください。

## 下地について

### 適さない下地

- クロス壁。(本品はクロス施工前商品です。リフォーム等でご使用いただく際はクロスを剥がしてから、施工してください。)
- 湿気を含んだ下地、湿気を帯びる可能性のある下地。
- ALC躯体への直貼りはできません。
- RC壁面への直貼りはできません。

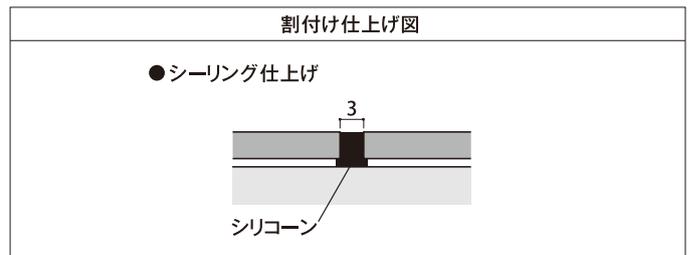
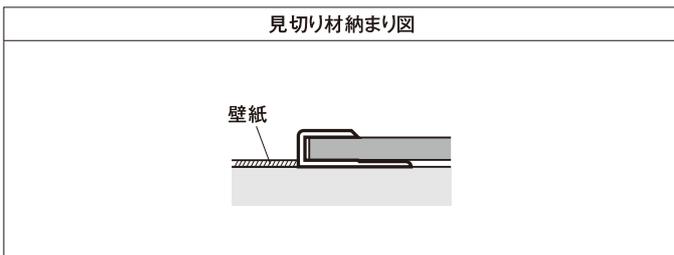
### 施工可能な下地

- ・ プラスターボード
- ・ モルタル面(不陸でないこと)
- ・ ラワン合板

### 下地の調整

- 下地は不陸のないことと、十分に乾燥していることを確認してください。下地に不陸がある場合はパテ等で平滑に仕上げてください。
- 壁面下地の状況を確認してください。両面テープや接着剤が下地に接着するかを調べてください。接着不良を起こす場合は、プライマー、シーラーの塗布など下地を適切に処理してください。

## 見切り・割付けについて



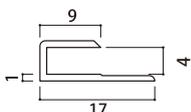
#### ⚠️ ご注意

- 見切り材納まりの場合はパネルに差し込んでから施工してください。また、見切り材は裏面に両面テープ、接着剤等を使用してしっかりと固定してください。

#### ⚠️ ご注意

- 突き付けしないでください。高温下で伸びて、突き上げを生じたり、低温下で収縮して隙間を生じる場合があります。3mm程度あけて、シーリングで仕上げてください。
- 必要に応じてプライマー処理を施してください。

## 補助部材見切り材について



見切り材バニラホワイト (1.82m)

見切り材は**ホワイトボード**用見切り「バニラホワイト」もしくは隙間4mmの見切りをお使いください。

※見切り材やシーリングに使う充填材はかき消し対応ではありません。色残りますので見切り材・充填材の上には書かないでください。

## 施工方法

- 仮止めテープ・接着剤は弊社推奨の『施工キット』もしくは、同等品をお使いください。  
接着不良を起こす場合は、プライマー、シーラーの塗布等で、適切に処理してください。

### 【施工キット】 SKK-0202 (1セット内容)

接着剤：コニシ(株) ボンド化粧ボード用(333ml) 2本

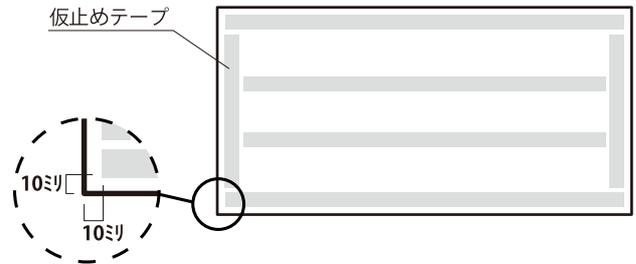
両面テープ：コニシ(株) キッチンパネルテープS(10m) 2巻

※アイパネル1枚の使用量の目安は0.75セットです。

※マスキングテープ、コーキングが必要な場合は別途お求めください。

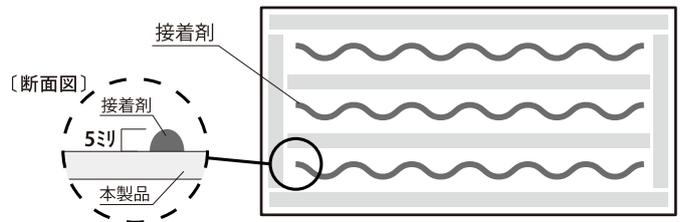
## 1 テープ貼り付け

- クリアランス10mmをあけて、仮止めテープを貼りつけてください。
- 仮止めテープは強く押さえて、密着させてください。
- 両面テープの間隔は300mm程度としてください。  
テープの間隔が広いと接着剤の硬化前にアイパネルが変形し、反り、浮きなどが生じる場合があります。



## 2 接着剤塗布

- 接着剤は高さ5mm程度で塗布してください。
- 気温が5℃以下の場合には施工できません。
- 接着剤使用時は換気を良くし、火気に注意して作業を行ってください。



## 3 貼付け・圧着

- 貼り付け直後にアイパネルWB全面を均一に押し付けてください。  
押し付けが弱いと接着剤の硬化前にアイパネルが変形して、  
両面テープの接着が外れる場合があります。できればローラーなどを使用して、板面全体を強い力で均一に押し付けてください。



## 4 養生

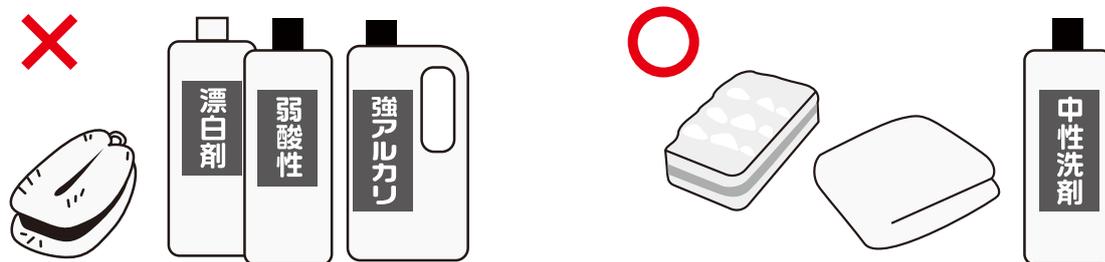
- 1日以上養生してください。

※ご使用前に表面の保護フィルムを剥がしてください。

※保護フィルムの糊が本体面に残る場合があるので、使用する前に一度水拭きしてください。

## お手入れに関する注意とメンテナンス

- 表面の汚れは柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて、拭き取ってください。
- タワシ類及び、漂白剤・強アルカリ・弱酸性洗剤は使用しないでください。
- マグネットが擦れると表面に黒い粉が付着する場合があります。  
汚れが酷くなった場合、消しゴムや中性洗剤などで落としてください。



- その他書き消しに関する注意事項については別紙「ご使用に関する注意点」をご参照ください。